

更新

事業者名	ハイコムウォーター株式会社
------	---------------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

宅配水業界の市場規模は年々増加傾向にあり、需要が高まっていますが、ウォーターサーバーの世帯普及率はまだまだ拡大の余地があり、今後も品質管理を徹底、生産能力を拡充し、事業拡大を図っていきます。南阿蘇村のおいしい水を全国にアピールして地域社会へ貢献するとともに、熊本県経済を牽引する企業を目指していきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	熊本の水資源を扱う企業として、CSR活動としての田植えイベント等地下水保全に向けた取組を継続する	・地下水保全認定企業 2023シルバー⇒2026ゴールド取得
☑ 環境 □ 社会 ☑ 経済	熊本の水資源を扱う企業として、工場見学を通して地域内外の方々へ水保全の大事さを伝え、熊本のおいしい水を経済活動にどう生かしているのか等を見学者に伝える	・工場見学の開催 2023年5回⇒2026年10回
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	BCP策定によるBCPカード携帯等の全社員周知展開および避難訓練など防災・減災対策へ取り組む	・社内でのBCP認知度 2023年0%⇒2026年100%

<パートナーシップ>

・南阿蘇村と東海大学農学部農学科と地下水保全協定を締結した。  
 ・地下水保全について、雨水湛水事業に企業版ふるさと納税を用いて寄付を行った。  
 ・南阿蘇村と連携し、地下水涵養活動、草原維持活動、防災に繋がる田んぼダムの推進等の地下水保全活動に取り組んでいる。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。  
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。  
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
□ 環境 □ 社会 □ 経済	地下水保全活動の継続、水源涵養林活動の継続	地下水保全認定企業 シルバー受賞 (2018)⇒ゴールド 認定受賞を目指し活 動継続	ゴールド認定未済であるが、引き続きゴールド認定授賞を目指し活動
□ 環境 □ 社会 □ 経済	従業員が心身ともに健康を維持できる仕組みづくりによる生産性の向上	経産省の健康経営優良法人 2020年認定取得⇒2023年連続認定を目指す	2021年から現在まで毎年継続取得
□ 環境 □ 社会 □ 経済	人材採用の継続実施	採用の実施の有無 2020年実施 ⇒ 2023年継続実施	2024年現在も実施 グループ社員規模は 600名まで増加

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。